

国分川調節池を育む会

創刊号

編集・発行 市川市水と緑の部水と緑の計画課 〒272-0021 市川市八幡4丁目2番1号

市川市では、現在千葉県が事業を進めている国分川調節池の上部利用について、管理や運営方法を検討する『国分川調節池を育む会』を発足しました。この会は、周辺自治会や小中学校のご協力により、平成15年3月に策定した国分川調節池の上部利用に関する基本計画（国分川調節池整備基本計画）に基づいて、市民の皆様と行政が協働で検討・実行することを目的としています。毎回、『育む会』で行われた内容等については当会報でお知らせします。

1. 国分川調節池

国分川調節池は、真間川本川及び国分川、春木川沿川地域の洪水軽減を目的とした河川施設であり、真間川流域の総合治水対策事業の一環として、千葉県がその整備を進めています。

調節地の概要は以下のとおりです。

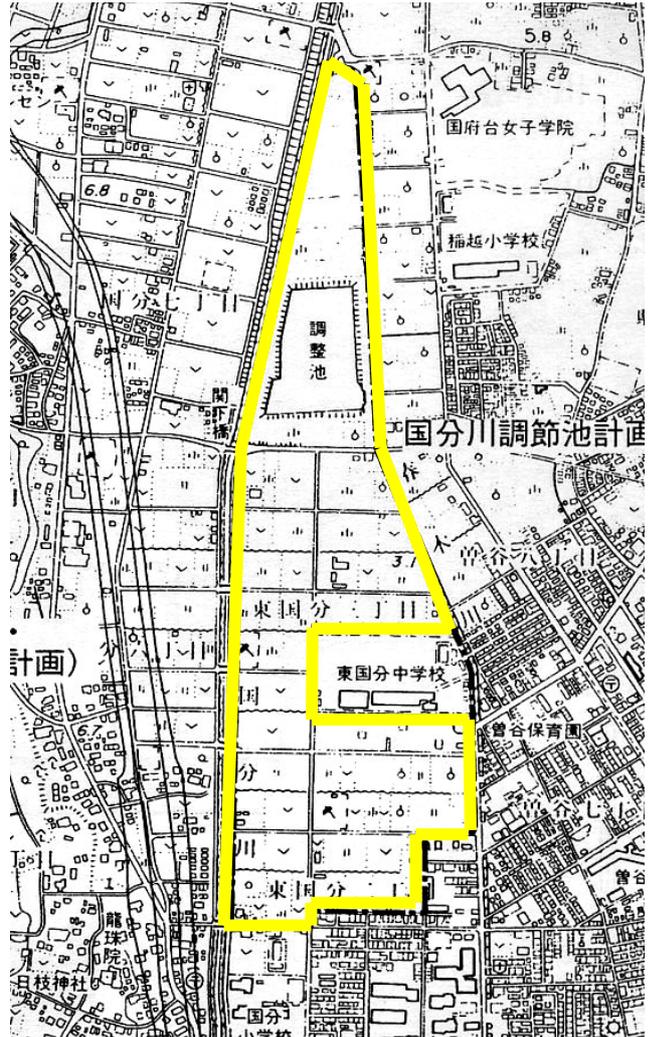
・事業主体：千葉県

整備：真間川改修事務所
管理：葛南地域整備センター

・計画面積：約24ha

・調節容量：約303,000m³

国分川 約213,000m³
春木川 約90,000m³

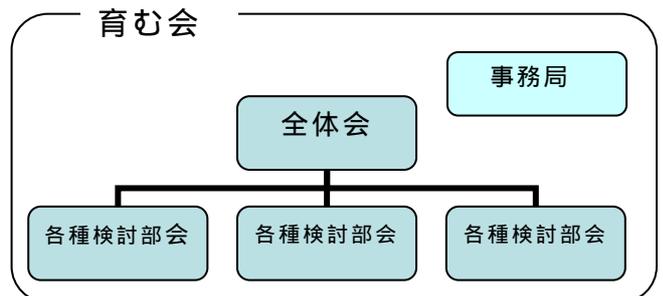


2. 国分川調節池を育む会

国分川調節池を育む会は、国分川調節池整備基本計画（以下、基本計画）を実現化し、地域のシンボルとなり、いつまでも愛着を持っていただけ施設となるように、市民の皆様と行政が協働で次に掲げる事項について検討することを目的としています。

1. 基本計画に基づく利用方法の検討を行う。
2. 基本計画及び利用方法に基づく詳細計画の検討を行う。
3. 国分川調節池の利用に関する管理・運営方法について検討する。
4. 国分川調節池が地域のシンボルとなり、いつまでも愛着を持っていただけ施設となるように、会員相互の自己啓発を図るとともに広く市民にアピールする。

育む会組織イメージ（案）



第1回 『国分川調節池を育む会』

第1回『国分川調節池を育む会』を6月10日午後2時より曾谷公民館で開催しました。当日は、応募のあった約30名の方にご参加いただきました。

まず、『国分川調節池を育む会』の概要についての説明を行い、その後、事業主体である千葉県真間川改修事務所から事業スケジュールについての説明を行いました。その後に行われた質疑では、基本計画に関すること、ゾーニングに関すること、工事に関すること、また、育む会の今後の進め方などについて、積極的な意見交換が行われました。



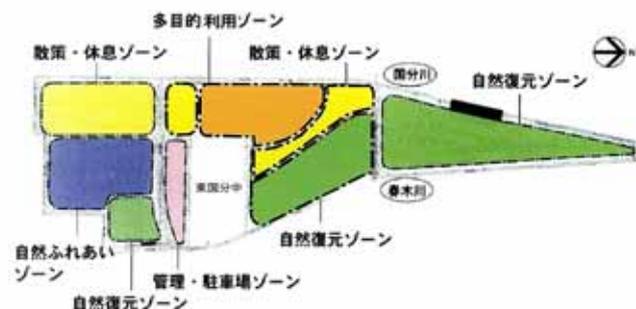
主な意見

- ・自然復元ゾーンではビオトープなどをイメージしてほしい。
- ・多目的利用ゾーンはどのようなグラウンドが出来るのか知りたい。また、防球ネットの高さはどのくらいか今後考えてほしい
- ・景観・風景のことも考えて作ってほしい。
- ・土手を石段にしたり、草を生やすことが出来るコンクリートを使うなど、利用方法に合った設計をしてほしい。
- ・完成後の管理・運営方法を教えてほしい。



育む会では、この国分川調節池が地域の方々に愛着を持っていただける施設となるよう、今回のご意見を参考にさせていただくとともに、引き続き市民の皆様と利用方法等について検討していきたいと考えています。

今後は、検討部会に分かれて、より具体的に調節池の管理・運営方法等について考えていきたいと思っています。



- ・第1回『国分川調節池を育む会』終了後、国分川調節池全体の具体的なイメージを持っていただくため、希望者の方々とともに、東国分中の屋上から国分川調節池予定地全体を見渡しました。
- ・第2回『育む会』については8月上旬頃に行う予定です。市川市内にあるもうひとつの調節池『大柏川第一調節池』の現地見学を考えております。完成した調節池を実際に見てもらい、さらにイメージを具体化していただきたいと思っています。

ご連絡先：市川市水と緑の部 水と緑の計画課

〒272-0021 八幡4丁目2番1号(八幡分庁舎)

市川市ホームページもご覧下さい！「国分川調節池を育む会」で検索して下さい。

国分川調節池を育む会

検索